

報道資料

平成21年12月18日

奈良県文化観光局観光振興課
観光情報発信グループ
0742-27-8482

奈良市観光経済部
観光戦略室 観光企画課
0742-34-4739

奈良大和路仏像ポスターの制作及び販売について

奈良の歴史・文化の魅力を深め、奈良大和路への観光客誘致を促進するため、奈良県・奈良市・西日本旅客鉄道(株)・近畿日本鉄道(株)・奈良交通(株)の5者共同で、昭和29年から多くの国宝や重要文化財の仏像を取り上げて制作しています。

今回、89作品目となるポスターを下記のとおり制作し、掲出及び販売いたします。

記

1 ポスター内容 千手観音立像(唐招提寺、国宝、奈良時代、木心乾漆造)
撮影者:小川 光三 氏
印刷仕様: B1版サイズ(縦1,030mm×横728mm)、カラー

2 掲出先 JR西日本・JR東海及び近鉄の主要駅等

3 販売事務局及び販売方法

一般財団法人 奈良県ビクターズビューロー
〒630-8213 奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館2階
0742-23-8288

「窓口販売」のみ

社団法人 奈良市観光協会
〒630-8228 奈良市上三条町23-4
0742-22-3900

「窓口販売」及び「通信販売」(通信販売は別途送料が必要です)

4 販売価格 1枚 1,000円

5 販売枚数 限定450枚

資料

せんじゅかんのりゅうぞう

千手観音立像

収蔵場所：唐招提寺金堂 [奈良市五条町]

素材：木心乾漆

像高：5.36m

時代：奈良時代

文化財：国宝

本像は、本尊盧舎那仏坐像に向かって左側に安置されている(右側は薬師如来立像)。全体的にのびやかな印象と、すずし気な目鼻立ちを持った尊像である。

金堂の「平成大修理」と並行して、2000年から解体修理が行われた。その際、大脇手42本、小脇手911本、計953本の腕が確認されたが、当初は1000本あったと考えられている。金堂の大修理は今秋に完了し、本年11月1日から3日にかけて落慶法要が執り行われ、本像は約10年ぶりに拝することができるようになった。

平城遷都1300年祭

2010年1月1日～12月31日

唐招提寺金堂 千手観音立像(国宝)

木心乾漆造/奈良時代

撮影・小川光三

奈良大和路

奈良県
奈良市
JR西日本
近畿日本鉄道
奈良交通

奈良大和路へは公共交通機関をご利用ください。